

記事掲載のご紹介

マガジンハウス BRUTUS(ブルータス) 12月15日号

【タイトル】

「WORLD HIP OFFICES」FILE 17 TURNING TORSO
世界最大級のSOHOビル「the SOHO」「the SOHO」の建設はどこまで進んでいるのですか？

【記事の概要】

—世界のHIPなオフィスを紹介する連載17回目 <TURNING TORSO>

スウェーデン第3の都市マルメ。古くから貿易の拠点として機能してきたこの港町は、コペンハーゲンのベッドタウンとして人口が急増しはじめた。この新興エリアのランドマークともいえるのが、SOHOビル<ターニング・トルズ>である。スカンジナビア諸国の建物としては最も高い、高さ約190mのビルは、一度見たら忘れられない形。「ねじれた胴体」という名前の通り、上に行くにつれて建物がねじれている。54階建てのうち、12フロアがレンタルオフィス。レセプションサービスや、眺望のいい高層階の会議室やバーを使え、何より街のシンボルともいえる建物に仕事場を持つことで得られるものは大きいはず。

—「the SOHO」の進捗状況レポート17回目

プロパスト 岩本 裕 / 「the SOHO」プロジェクトリーダー

通常の現場は発注者、設計者、施工者がそれぞれの立場で業務を淡々とこなしながら完成させますが、「the SOHO」は、全員が楽しみながら意見を出し合い、作っているように感じます。現在2階部分の躯体工事を進めています。実際に2階の高さに上がると、前面に広がる丘の緑と海が一望できて、最高の気分です。「the SOHO」は、「24時間働いて、遊ぶことのできる施設」という今までの日本にはないコンセプト。イメージを具現化するのには本当に大変だと思います。着工が1年前、そして完成は1年半後と、長い道のりですが、楽しみながら進めていきたいと思っています。

【掲載誌のご紹介】



BRUTUS(ブルータス) 12月15日号

出版社 : マガジンハウス
発売日 : 2008/12/1(月2回刊版)
掲載面 : 128ページ
定価(税込) : 590円



今日もYouTube見てる。

※当リリースにつきましては、記事の掲載のご紹介を目的として、その掲載内容の要約を記したものであり、情報源となる記事の一切は、株式会社プロパストが作成したものではありません。

※株式会社プロパストの配信するリリースに掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

※情報の提供は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、当リリースの情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。

株式会社プロパスト IR担当: 経営戦略部

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート西館32F

TEL: 03-6891-3100 / FAX: 03-6891-3121

URL: www.properst.co.jp / E-mail: ir@properst.co.jp